

①

「何のはっぱ？」

たばたひろみ 脚本・絵

今日ぼくは、山の手のほうにすむばっちゃんの家遊びにきた。

ぼくのばっちゃんは、

畑でいろいろな野菜を作って暮らしているんだ。

「さとし、今日はばっちゃんの畑に行こか。

たーくさん野菜ができたから、手伝っておくれ」

「うん、わかったよ」

そして、二人でばっちゃんの畑に歩いていった。

②

ばっちゃんの畑は一面に、

緑色のはっぱがモリモリ広がっている。

はだしになると、畑の土がやわらかくて、あったかい。

「どれも大きくなってるから、みてごらん」

畑には緑色のはっぱがみえるばかり。

何の野菜があるのかな。

③

これは何のはっぱ？ 何のはっぱ？

（ふしをつけて、歌うように読む）

細かくてふさふさしたはっぱ。

地面からくきが空に向かって、すっすっとのびている。

「ふふふ。どれ掘ってごらん」

くきを引っぱって、そーれ、すぽん。

④

そう、これはにんじんのはっぱ。

まっかなにんじんが出てきたよ。

「このはっぱも食べられるんだよ」

⑤

さてお次は、何のはっぱ？ 何のはっぱ？

ハートの形みたいなのはっぱ。つるがワサワサ生えている。

「ふふふ。どれ、掘ってごらん」

土を掘って引っぱると、ズズズズズ……。

⑥

そう、これはサツマイモのはっぱ。

いっばいおイモが出てきたよ。

長い根っこがニヨロニヨロ生えている。

⑦

それからこれは、何のはっぱ？ 何のはっぱ？

大きな大きなはっぱ。太いくきがのびている。

「ふふふ。どれのはっぱのかげを探してごらん」

はっぱをめくって、くきをつたっていくと……。

ゴロン。

⑧

そう、これはかぼちやのはっぱ。

大きなかぼちやが地面にゴロンゴロンころがっている。

「このくきも食べられるんだよ」

⑨

ばっちゃんの畑では、

他にもトマトやナスビ、タマネギ、ピーマン、ホウレンソウ……。
こんなにたくさんの野菜がとれたよ。

「さあ帰って、たくさんおいしいものこさえてやるからな」

晩ごはんは、今日畑でとれた野菜をつかって、
ばっちゃんはたくさんのごちそうを作ってくれた。

にんじんとおいもの煮もの、野菜がごろごろ入った豚汁、
かぼちゃのおやき、たきこみごはん、おつけもの……。。

「このにんじん、ぼくが掘ったんだよ」

ばっちゃんが丹精こめて作った野菜は、どれもおいしい。

ぼく、にんじんはくさくて、

へんな味がするからきらいだったんだけど、

今日ばっちゃんの畑でとれたにんじんはとっても甘い。

ばっちゃんの畑は宝の山。

ぼく、はじめてにんじんのはっぱやサツマイモのはっぱをみたよ。
こんなふうに野菜はできていたんだね。

おしまい